



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 株式会社京写 上場取引所 東
 コード番号 6837 URL <http://www.kyosha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児嶋 一登
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 平岡 俊也 (TEL) 075-631-3193
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 9,378 | 9.0 | 254 | △47.6 | 270 | △43.8 | 221 | △38.5 |
| 27年3月期第2四半期 | 8,606 | 9.1 | 486 | 49.2 | 481 | 32.3 | 360 | 26.9 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 282百万円(△18.3%) 27年3月期第2四半期 346百万円(△50.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 | |
|-------------|-----------------|----|----------------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 15 | 47 | — | — |
| 27年3月期第2四半期 | 25 | 17 | — | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|--------|---|-------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 14,101 | — | 6,607 | — | 45.8 | — |
| 27年3月期 | 14,124 | — | 6,441 | — | 44.5 | — |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 6,451百万円 27年3月期 6,288百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 8.00 | 8.00 | — |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 8.00 | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|-------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 19,000 | 7.5 | 700 | △23.6 | 700 | △25.1 | 580 | △15.4 | 40 | 47 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 28年3月期2Q | 14,624,000株 | 27年3月期 | 14,624,000株 |
| 28年3月期2Q | 291,772株 | 27年3月期 | 291,132株 |
| 28年3月期2Q | 14,332,795株 | 27年3月期2Q | 14,332,868株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成27年11月27日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、説明会開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1. 経営成績・財政状態に関する分析

当第2四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界の状況は、国内ではスマートフォン等の通信機器分野の需要拡大により堅調に推移しましたが、依然自動車の減産が続き、家電製品等の一部でも生産調整の影響を受けました。海外では中国やアジア新興国の自動車関連分野等を中心に緩やかな成長が続いた一方で、欧州市況の不安定さや中国経済の減速懸念から家電製品分野等が伸び悩み、市場環境が悪化しました。

このような状況の中、当社グループの業績は、国内は実装関連事業が搬送治具販売で寄与したものの、プリント配線板事業はLED照明等の家電製品、自動車関連分野で期初の生産調整等による低調な出足の影響を受け、前年同四半期を下回りました。海外は中国経済減速懸念の影響等から、プリント配線板事業は家電製品分野等の販売不振をまねきましたが、自動車関連分野が引き続き堅調に推移した結果、売上高は9,378百万円（前年同四半期比9.0%増 772百万円の増収）となりました。

利益面については、海外工場における稼働率の低下、円安による輸入販売品や原材料等の調達コスト増加等の結果、営業利益は254百万円（前年同四半期比47.6%減 232百万円の減益）、経常利益は270百万円（前年同四半期比43.8%減 210百万円の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は221百万円（前年同四半期比38.5%減 138百万円の減益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少285百万円、受取手形及び売掛金の増加125百万円等により、14,101百万円(前連結会計年度末比23百万円の減少)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、短期借入金の増加89百万円、長期借入金の減少191百万円等により、7,493百万円(前連結会計年度末比190百万円の減少)となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の増加107百万円により、6,607百万円(前連結会計年度末比166百万円の増加)となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結累計期間より400百万円増加し、2,847百万円となりました。各活動別のキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、370百万円(前年同四半期は577百万円の増加)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益304百万円、減価償却費280百万円、たな卸資産の増加115百万円、仕入債務の増加79百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、346百万円(前年同四半期は264百万円の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出415百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、304百万円(前年同四半期は217百万円の減少)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出280百万円、配当金の支払額99百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、平成27年9月30日発表からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,320,108 | 3,034,191 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,601,898 | 3,727,696 |
| 製品 | 611,514 | 596,264 |
| 仕掛品 | 352,359 | 405,653 |
| 原材料及び貯蔵品 | 754,387 | 845,586 |
| 繰延税金資産 | 95,034 | 95,905 |
| その他 | 540,125 | 494,244 |
| 貸倒引当金 | △20,652 | △37,581 |
| 流動資産合計 | 9,254,776 | 9,161,960 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 3,532,852 | 3,564,643 |
| 減価償却累計額 | △2,569,470 | △2,642,438 |
| 建物及び構築物(純額) | 963,382 | 922,204 |
| 機械装置及び運搬具 | 7,694,325 | 7,914,676 |
| 減価償却累計額 | △5,767,754 | △5,958,492 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,926,571 | 1,956,183 |
| 土地 | 698,702 | 698,702 |
| 建設仮勘定 | 22,266 | 92,251 |
| その他 | 1,066,119 | 1,113,810 |
| 減価償却累計額 | △884,689 | △897,215 |
| その他(純額) | 181,430 | 216,595 |
| 有形固定資産合計 | 3,792,354 | 3,885,938 |
| 無形固定資産 | 144,398 | 137,117 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 527,295 | 516,889 |
| 繰延税金資産 | 98,782 | 98,613 |
| その他 | 332,405 | 300,514 |
| 貸倒引当金 | △25,567 | — |
| 投資その他の資産合計 | 932,916 | 916,017 |
| 固定資産合計 | 4,869,668 | 4,939,072 |
| 資産合計 | 14,124,445 | 14,101,033 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,214,220 | 3,238,063 |
| 短期借入金 | 1,974,602 | 2,063,701 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 508,702 | 420,992 |
| リース債務 | 5,169 | 8,474 |
| 未払法人税等 | 80,653 | 98,604 |
| 賞与引当金 | 149,587 | 127,975 |
| その他 | 521,366 | 498,519 |
| 流動負債合計 | 6,454,302 | 6,456,330 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 599,462 | 407,559 |
| リース債務 | 14,469 | 34,708 |
| 退職給付に係る負債 | 254,437 | 228,425 |
| 繰延税金負債 | 133,945 | 139,304 |
| その他 | 226,828 | 226,865 |
| 固定負債合計 | 1,229,143 | 1,036,863 |
| 負債合計 | 7,683,445 | 7,493,193 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,102,433 | 1,102,433 |
| 資本剰余金 | 1,153,716 | 1,153,716 |
| 利益剰余金 | 2,912,248 | 3,019,347 |
| 自己株式 | △31,544 | △31,932 |
| 株主資本合計 | 5,136,853 | 5,243,564 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 263,112 | 262,293 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,261 | △1,848 |
| 為替換算調整勘定 | 967,765 | 1,026,158 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △81,649 | △78,698 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,151,490 | 1,207,904 |
| 非支配株主持分 | 152,656 | 156,371 |
| 純資産合計 | 6,441,000 | 6,607,839 |
| 負債純資産合計 | 14,124,445 | 14,101,033 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 8,606,012 | 9,378,790 |
| 売上原価 | 6,844,656 | 7,674,163 |
| 売上総利益 | 1,761,356 | 1,704,627 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,274,362 | 1,449,658 |
| 営業利益 | 486,994 | 254,968 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,659 | 1,590 |
| 受取配当金 | 2,354 | 3,699 |
| 為替差益 | 4,806 | 12,706 |
| 雑収入 | 8,344 | 18,976 |
| 営業外収益合計 | 17,165 | 36,973 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14,018 | 12,948 |
| 売上債権売却損 | 8,017 | 7,577 |
| 雑損失 | 1,095 | 1,021 |
| 営業外費用合計 | 23,131 | 21,547 |
| 経常利益 | 481,027 | 270,394 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,251 | 27 |
| 投資有価証券売却益 | — | 36,902 |
| 特別利益合計 | 1,251 | 36,929 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 6 | — |
| 固定資産除却損 | 771 | 3,286 |
| 投資有価証券売却損 | 95 | — |
| 特別損失合計 | 873 | 3,286 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 481,406 | 304,038 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 117,008 | 80,308 |
| 法人税等合計 | 117,008 | 80,308 |
| 四半期純利益 | 364,397 | 223,730 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 3,657 | 1,968 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 360,739 | 221,762 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 364,397 | 223,730 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 76,425 | △819 |
| 繰延ヘッジ損益 | △95 | △4,238 |
| 為替換算調整勘定 | △94,741 | 61,358 |
| 退職給付に係る調整額 | 273 | 2,953 |
| その他の包括利益合計 | △18,138 | 59,253 |
| 四半期包括利益 | 346,259 | 282,984 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 347,013 | 278,176 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △754 | 4,808 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 481,406 | 304,038 |
| 減価償却費 | 237,385 | 280,319 |
| のれん償却額 | — | 9,000 |
| 引当金の増減額(△は減少) | 17,610 | △30,763 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △16,795 | △25,696 |
| 受取利息及び受取配当金 | △4,013 | △5,290 |
| 支払利息 | 14,018 | 12,948 |
| 有形固定資産除売却損益(△は益) | △474 | 169 |
| 無形固定資産除売却損益(△は益) | — | 3,089 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | 95 | △36,902 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △146,161 | △69,131 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △206,930 | △115,235 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 336,552 | 79,193 |
| その他 | △107,247 | 31,570 |
| 小計 | 605,445 | 437,309 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,013 | 5,290 |
| 利息の支払額 | △13,999 | △12,830 |
| 法人税等の支払額 | △17,878 | △59,128 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 577,581 | 370,640 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,811 | △1,811 |
| 定期預金の払戻による収入 | 5,000 | 30,043 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △257,932 | △415,848 |
| 無形固定資産の取得による支出 | — | △12,693 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 3,163 | 27 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △24,418 | △6,698 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 18,033 | 60,981 |
| その他 | △6,952 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △264,917 | △346,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 148,918 | 79,942 |
| 長期借入金の返済による支出 | △296,520 | △280,166 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △388 |
| 配当金の支払額 | △60,134 | △99,609 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △5,698 | — |
| リース債務の返済による支出 | △4,212 | △3,922 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △217,646 | △304,144 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △5,148 | 21,817 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 89,869 | △257,686 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,357,387 | 3,105,260 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,447,256 | 2,847,573 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

該当事項はありません。